

はじめに

皆さん、お元気ですか？ Ichy Ueda & Chiz Tsumatori です。今回は皆さんに英語力をぐーんと UP していただくために、アーギュメントトレーニングの本を書きました。この本を勉強すれば、皆さんの英語の「発信力」はもちろん、日本語のコミュニケーション力も数段 UP するものと信じています。

ところでアーギュメントと言えば、直訳的に日本語の「議論」を思い浮かべがちですが、英単語の“argument”には「明確な理由を述べて相手を説得する」という意味があり、それは討論、交渉、裁判などにおいて非常に重要な要素となっています。実際、世の中が国際化するにつれて、アーギュメントの重要性がどんどん高まっており、日本でも、多くの企業や学校でディベートの研修が盛んに行われるようになって来ました。このことは、明確な理由づけをして証明したり、説得したりすることの意義が日本でもやっと一般の人々に認識されて来たことの現れと言えるでしょう。

ところが、たいていの日本人は西洋人と比べて、この“アーギュメント能力”が乏しく、物事を白黒に割り切って意見を述べたり、反論をしたり、また相手を persuade (= make 人 do something by giving good reasons for doing it) するのが非常に苦手です。話をしていても一貫性に欠け、Yes かと思えば No に変わっていたり、根拠として挙げる理由は弱く、反論 (counterargument) もポイントからそれていたり、どうも議論がかみ合っていないということが多々あります。

これは、日本語圏と英語圏の文化的背景の相違、つまり言語文化 (languaculture) の違いによるもので、日本人が国際社会で通用する英語でのスピーキングを身につけるためには、そういった日本語の“languaculture”に基づく固定したものの見方 (mindset) を改め、カルチャーショックや異文化の壁を乗り越えるという真剣な取り組みが必要となって来ます。

しかしその反面、言語学者の Deborah Tannen 氏がその著書 *Argument Culture* で著わしているように、「灰色の部分 (gray zone thinking) を大切にする」という考え方が、かつては白黒に割り切るのが本流であった西洋文化の

中にも芽生えつつあります。かつて、英国の詩人キップリングが *East is East, and West is West, and never the twain shall meet.* (東と西が決してあいまみえることはない) と言いましたが、時代は変わり、今やそういった西洋と東洋の垣根を越えた “borderless English” の時代となって来ました。

すなわち、“transformational leadership” の西洋は、東洋的な発想を学ぶ努力をし、東洋は西洋のロジックを学ぼうと互いに歩み寄るニューパラダイムの到来です。つまり、それぞれの長所を取り入れたアプローチによって、「議論」で相手を負かすことによって自分のみが利益を得るのではなく、「アーギュメント」によって双方にプラスになる win-win situation を目指した高次元の統一が、ビジネスのみならず家族や友人との話合いにおいて功を奏す新時代の幕開けなのです。

本書は、そういった “West and East Meet.” のパラダイムシフトに備えて、日本人の苦手なアーギュメント力を根本的に鍛え、表面的な英会話では学べなかった論理的分析能力・表現力を UP させ、重要な社会問題について英語でのディスカッションやディベートがエンジョイできるように構成されています。さらに本書は、英検1級や通訳ガイド試験、TOEFL、国連英検、ケンブリッジ英検など、アーギュメント能力をテストしている資格検定試験対策にも最適であると信じています。

なお本書の製作に当たり、編集に携わってくださったベレ出版の脇山氏、執筆の協力と校正で惜しみなく協力してくれた当校スタッフの田中秀樹氏、木南紀子氏、辻さゆり氏、松井こずえ氏、小野美絵子氏、アーギュメントの研究において助言をいただいたレトリック研究の権威でおられる、議論学国際学会会長、津田塾大学助教授の鈴木健氏、および本書執筆の母体となった参考文献の著書の方々には心から感謝の意を表したいと思います。

それでは皆さん、明日に向かって、人間を鍛え (build character)、視野を広げる (broaden our cultural horizons)、英語の勉強 (英悟) に励みましょう！

Let's enjoy the process! (陽は必ず昇る！)

植田一三

妻鳥千鶴子

CONTENTS

はじめに

第1章 なぜ、今アーギュメント [ディベート] 力が重要なのか

- ① なぜアーギュメント力が重要なのか14
-

第2章 ワンランク UP の論理的スピーキング トレーニング

- ① 説得力のあるポイントを述べてから効果的な例証を！24
- ② 社会情勢に対する問題意識と論理的分析力が鍵！27
- ③ 論理的スピーキング力 UP 実践トレーニング28
- トレーニング 128
- トレーニング 229
- トレーニング 330
- トレーニング 431
- トレーニング 532
- トレーニング 634
- トレーニング 735
- トレーニング 836
-

第3章 論理性を鍛えてアーギュメント力 ワンランク UP!

- ① してはいけないアーギュメントの原則40
 - トレーニング 1 論理的分析力を鍛える問題 142
 - トレーニング 2 論理的分析力を鍛える問題 245
 - トレーニング 3 論理的分析力を鍛える問題 348
 - トレーニング 4 論理的分析力を鍛える問題 450
 - トレーニング 5 論理的分析力を鍛える問題 553
 - トレーニング 6 論理的分析力を鍛える問題 656
 - トレーニング 7 論理的分析力を鍛える問題 759
 - トレーニング 8 論理的分析力を鍛える問題 862
 - トレーニング 9 論理的分析力を鍛える問題 965
 - トレーニング 10 論理的分析力を鍛える問題 1067
- ② アーギュメントでは関連性のある強い理由を述べる！70

第4章 論理的スピーキング力 ワンランク UP の表現集!

- ① 類語を使い分けて表現力ワンランク UP!74
 - 1. 「思う・考える」の使い分けマスター75
 - 2. 「言う・話す・しゃべる」の使い分けマスター78
 - 3. 「示す」の使い分けマスター82
 - ② 効果的なアーギュメントをするための表現集86
 - 1. 因果関係の接続表現をマスター86
 - 2. 「因果関係」を表す動詞表現をマスター Part 189
-

3. 「因果関係」を表す動詞表現をマスター Part 2	91
4. 逆説表現の使い分けをマスター	92
● But の 6 つの用法	92
● 主要な「逆説」の表現ニュアンス使い分け	92
5. 追加の表現の使い分けをマスター	95
● 「追加」の表現ニュアンス使い分け	95
6. 強調の表現の使い分けをマスター	96
● 「事実」を表す表現のニュアンス使い分け	96
● 「～は言うまでもなく」を表す 4 つの表現のニュアンスを知ろう!	98
7. 仮定の表現の使い分けをマスター	99
● 「条件」の表現ニュアンス使い分け	99
8. 比較・対照に関する表現をマスター	100
9. 意見・感想の表現をマスター	101
● 必然性の表現	102
● 「～は当然だ、当然ながら」の表現ニュアンス使い分け	102
● 自分について述べる表現	103
● 「私としては」の表現ニュアンス使い分け	103
● 「この状況を考慮すれば」の表現ニュアンス使い分け	104
● 場合・状況に関する表現	104
● 「場合・状況」の表現ニュアンス使い分け	104
● 推量に関する表現	105
● 例を挙げる表現	105
● 「例えば」の表現ニュアンス使い分け	105
● 正直に、率直にを述べる表現	106
● 「率直に、正直に言う」の表現ニュアンス使い分け	106
● 定義に関する表現	106
● 分類に関する表現	106
● 一般論・一般認識に関する表現	107
● つなぎの表現「譲歩」	107
● 記憶・回想に関する表現	108
● 言い換え表現	108

●「言い換え」の表現ニュアンス使い分け	108
●要約の表現	108
●「概して言えば」の表現ニュアンス使い分け	109
●時に関する表現	110
●時を表す「今日では」の表現ニュアンス使い分け	110
●その他の表現	111

第5章 ワンランク UP アーギュメント 実践トレーニング

① ビジネスのトピックの Argument 実践トレーニング	114
ビジネス・経済関係のトピックに強くなる！	114
●定年退職制は廃止すべきか？	114
「定年制」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	122
② サイエンス&テクノロジーのトピックの Argument 実践トレーニング	124
サイエンス&テクノロジー関連のトピックに強くなる！(Part1)	124
●宇宙開発を推進すべきかどうか？	124
「宇宙開発」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	131
サイエンス&テクノロジー関連のトピックに強くなる！(Part2)	133
●インターネットへのアクセスを法律で規制すべきか？	133
「インターネット」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	140
③ 教育のトピックの Argument 実践トレーニング	141
教育のトピックに強くなる！	141
●制服を着用すべきかどうか？	141
「制服」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	149

④ ジェンダー問題のトピックの Argument 実践トレーニング	150
ジェンダーのトピックに強くなる！	150
女性は結婚すれば姓を変えるべきか？	150
「夫婦別姓」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	159
⑤ 医学のトピックの Argument 実践トレーニング	160
医学関係のトピックに強くなる！ (Part1)	160
● 日本で臓器移植はもっと行われるべきか？	160
「臓器移植」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	168
医学関連のトピックに強くなる！ (Part2)	169
● 妊娠中絶は廃止されるべきか	169
「妊娠中絶」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	176
⑥ エコロジーのトピックの Argument 実践トレーニング	177
環境問題のトピックに強くなる！ (Part1)	177
● 絶滅の危機に瀕した動物を救うべきか？	177
「エコロジー(絶滅危惧種)」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	185
環境問題のトピックに強くなる！ (Part2)	186
● エコツーリズムは是か非か	186
「エコツーリズム」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	192
⑦ メディアのトピックの Argument 実践トレーニング	193
メディアのトピックに強くなる！ (Part1)	193
● 青少年犯罪者の実名と写真を公開すべきか？	193
「青少年犯罪」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	199
メディアのトピックに強くなる！ (Part2)	201
● たばこの広告は禁止されるべきか	201
「たばこの広告禁止」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	208

政治・法律のトピックに強くなる！ (Part1)	209
●死刑は廃止すべきか？	209
「死刑」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	216
政治・法律のトピックに強くなる！ (Part2)	218
●どの国も銃の所有を禁止すべきか？	218
「銃」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	224
政治・法律のトピックに強くなる！ (Part3)	226
差別撤廃措置の是非	226
「差別撤廃措置」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	232
政治・法律のトピックに強くなる！ (Part4)	234
●日本は国連安全保障理事会の常任理事国になろうとすべきか	234
「国連安全保障理事会」について何でも話せる語彙・表現力 UP トレーニング	241

第6章 アーギュメントに強くなるための キーアイデア集

①教育 (Education)	244
②テクノロジー (Science and Technology)	253
③健康・医学 (medicine)	258
④ビジネス・経済 (Economy and Business)	262
⑤エコロジー (Environment)	265
⑥メディア (Mass Media)	269
⑦結婚・家庭生活・人生哲学・他 (Marriage, Family Life, Philosophy of Life, etc.)	273
⑧政治問題・国際問題 (Political Issues & International Relations)	277
⑨高齢化社会関連 (Aging Society)	280

⑩文化・スポーツ (Culture&Sports)	281
⑪その他 (Others)	282

第7章 ディスカッションの社会問題トピックを 分析！

①社会問題トピックを11のカテゴリーに分類	284
-----------------------------	-----

参考文献
